

# **米国の相互関税の輸出への影響・政府の対応について**

---

**2025年4月**  
**農林水産省**

# 米国への農林水産物・食品の輸出の状況(2024年)

- 農林水産物・食品の輸出額（2024年）のうち、米国への輸出は、全体の2割を占める。
- 米国のシェアが比較的高い品目は、ぶり（55%）、緑茶（44%）等。

| 品目       |           | ①対米国・輸出額<br>(億円) | ②対世界・輸出額<br>(億円) | 米国のシェア<br>(①／②) |
|----------|-----------|------------------|------------------|-----------------|
| 全製品      |           | 21兆2,948億円       | 107兆879億円        | 20%             |
| 農林水産物・食品 |           | 2,429            | 14,092           | 17%             |
| 1        | アルコール飲料   | 265              | 1,337            | 20%             |
| 2        | ぶり        | 229              | 414              | 55%             |
| 3        | ホタテ貝（生鮮等） | 191              | 695              | 27%             |
| 4        | 緑茶        | 161              | 364              | 44%             |
| 5        | ソース混合調味料  | 142              | 630              | 23%             |
| 6        | 牛肉        | 135              | 648              | 21%             |
| 7        | 清涼飲料水     | 94               | 574              | 16%             |
| 8        | ごま油       | 82               | 120              | 68%             |
| 9        | 菓子（米菓を除く） | 66               | 344              | 19%             |
| 10       | 練り製品      | 42               | 113              | 37%             |
| 14       | 米         | 25               | 120              | 21%             |

(出典) 財務省「貿易統計」を基に農林水産省作成

注1：農林水産物・食品には、少額貨物を含めていない。少額貨物を含めた総額は、1兆5,071億円。注2：米は援助米を除く。



# 政府の対応状況

- 農林水産省では、関係省庁と連携し、**金融機関に対し**、関税措置により事業者の資金繰りに支障が出ないよう、**償還猶予や資金の融通の配慮を要請**（4月3日）したほか、**農林水産物・食品の特別相談窓口を農林水産省本省、地方農政局等に設置**（4月4日）
- 業種横断的に支援を行う経済産業省等の関係省庁と連携し、政府一体となって、必要な対策に万全を期す。

## 1. 特別相談窓口の設置（経済産業省・農林水産省）

経済産業省では、地方経産局及び全国の政府系金融機関、商工団体、中小企業基盤整備機構等に、米国による関税措置の影響が懸念される企業からの様々な相談を受け付ける特別相談窓口を設置（全国約1,000箇所）

農林水産省では、**農林水産物・食品の特別相談窓口を農林水産省本省、地方農政局等に設置**（4月4日）

## 2. セーフティネット貸付の要件緩和（経済産業省）

日本政策金融公庫等が実施するセーフティネット貸付の要件を緩和し、支援対象を、米国の関税措置の影響を受ける事業者にまで拡大

## 3. 官民金融機関への相談呼びかけ（内閣府、金融庁、財務省、厚生労働省、農林水産省、経済産業省）

農林水産省を含む関係省庁で連携し、**官民の金融機関に対し**、**資金繰り等に重大な支障を来すことがないよう、償還猶予や資金の融通の配慮を要請**

## 4. 日本貿易保険（NEXI）による資金調達等の支援（経済産業省）

日本貿易保険（NEXI）は、輸入関税措置により影響を受ける、北米等で事業活動を行う日系子会社の資金ニーズに応えるため、運転資金の調達を支援。また、関税措置に起因した損失を、輸出保険のカバー対象に追加

## (参考) 日米間の農林水産物貿易の状況 (2024年)

- 農林水産物に限っていえば、米国は日本にとって最大の輸入相手国であり、日本が大幅な貿易赤字
- 全体では、日本が8兆6千億円の貿易黒字

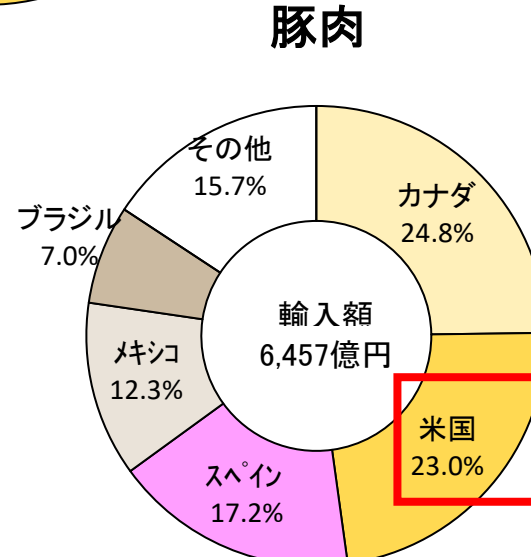
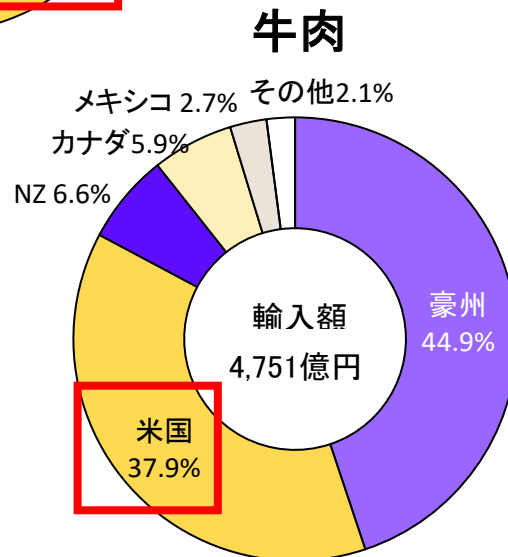
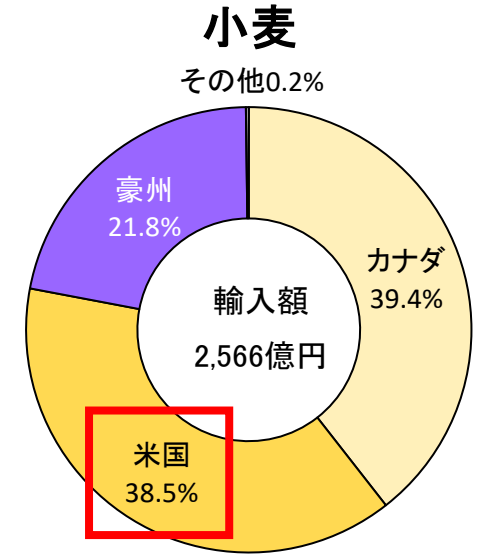
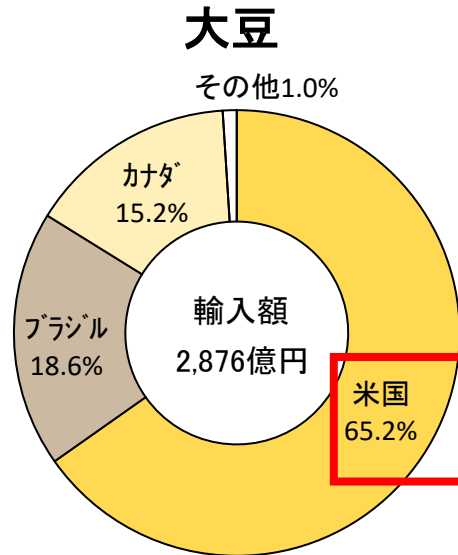
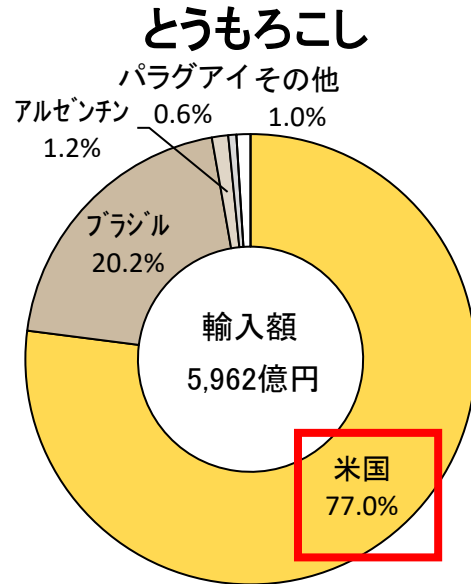
(単位：億円)

|       | 輸出<br>(日本→米国) | 輸入<br>(米国→日本) | 輸出－輸入   |
|-------|---------------|---------------|---------|
| 総計    | 212,952       | 126,535       | 86,417  |
| 農林水産物 | 2,429         | 22,306        | ▲19,877 |
| 牛肉    | 135           | 1,802         | ▲1,667  |
| コメ    | 25            | 511           | ▲486    |

(財務省貿易統計)

# 日本の農産物の輸入に占める国別の割合（2024年）

○ 我が国にとって、米国は、主要農産物の第1位／第2位を争う輸入相手国



出典：財務省貿易統計

(参考) 米国の農産物輸出額 (2024年)

出典：USDA/FAS GATS

○ 米国にとって、我が国は農産物の主要輸出先国

| 品目      | 各国への<br>輸出額 (億ドル) | 日本への<br>輸出額 (億ドル) | 日本の順位<br>(日本が占める割合) | その他の<br>輸出先国                                                                     |
|---------|-------------------|-------------------|---------------------|----------------------------------------------------------------------------------|
| とうもろこし  | 139               | 28                | 2 位<br>(20%)        | 1位：メキシコ (40%)<br>3 位：コロンビア (11%)<br>4 位：韓国 (5%)<br>5 位：カナダ (3%)                  |
| 大豆      | 245               | 10                | 6 位<br>(4%)         | 1位：中国 (52%)<br>2 位：メキシコ (9%)<br>3 位：インドネシア (5%)<br>4 位：ドイツ (4%)<br>5 位：エジプト (4%) |
| 小麦      | 59                | 5.8               | 3 位<br>(10%)        | 1位：メキシコ (18%)<br>2 位：フィリピン (12%)<br>4 位：中国 (9%)<br>5 位：韓国 (8%)                   |
| 牛肉・牛肉製品 | 105               | 19                | 2 位<br>(18%)        | 1 位：韓国 (21%)<br>3 位：中国 (15%)<br>4 位：メキシコ (13%)<br>5 位：カナダ (9%)                   |
| 豚肉・豚肉製品 | 86                | 14                | 2 位<br>(16%)        | 1 位：メキシコ (30%)<br>3 位：中国 (13%)<br>4 位：カナダ (10%)<br>5 位：韓国 (8%)                   |